

# 事務事業分析シート（平成27年度）

No1

主要事業	事務事業コード	01-01-08	戦略プラン	○協働	○業務	○財務	○人事
事務事業名	儀礼交際用経費	部課名	総務企画部総務企画課	課長名	片岡	担当者名	蜂谷
							2212
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（27年度）	01-02-03	儀礼交際用経費					
事務事業の種類	○新規事業（○27年度 ○26年度）		○建設事業		○それ以外の継続事業		
開始年度	●昭和 ○平成 63年度		根拠	儀礼交際用経費支出基準			
終期設定	○有 ●無 年度		法令等				
実施基準	○法令基準内 ○都基準内 ●区独自基準		計画区分	○計画		●非計画	
行政評価事業体系	分野	Ⅶ 計画推進のために					
	政策	14 積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進					
	施策	05 各種団体等との円滑な連携					
目的	区の事務事業に関係する団体及びその役員等との儀礼に係る経費の一部を支出することにより、各種団体との関係や連携の円滑化を図るとともに、職員の負担軽減を図ることを目的とする。						
対象者等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部長、担当部長及び参事の職にある職員</li> <li>・ 課長、担当課長及び副参事の職にある職員</li> <li>・ 係長、担当係長及び主査の職にある職員</li> </ul>						
内容	<p>1 支出できる対象 各所管の事務事業に直接かつ密接に関係がある</p> <p>① 団体が主催する会合の会費等 ② 団体の役員等の慶事及び見舞い ※「会費等」とは、会議、懇談会、懇親会等の会費、参加費等とする。</p> <p>2 支出金額 ① 会費：会費相当額（上限5,000円） ② 慶事及び見舞い：実支出額の2分の1の額（上限額5,000円）</p>						
経過	<p>昭和63年度 事業開始</p> <p>平成4年度 支出対象の拡大（関係団体の役員の家族を対象に追加）</p> <p>平成13年度 支出基準の見直し</p> <p>平成15年度 支出対象の見直し</p> <p>平成19年度 対象者の見直し、支出金額の見直し</p> <p>平成26年度 支出対象の見直し</p>						
必要性	区政運営に密接に関係のある各種団体との関係や連携の円滑化を図るため、必要である。						
実施方法	<p>（1直営） （直営の場合 ●常勤 ●非常勤 ○臨時職員）</p> <p>毎月10日までに表意者から提出される請求書について、儀礼交際用経費支出基準に合致した場合のみ支払を決定する。</p>						

（単位：千円）

予算・決算額等の推移	（単位：千円）							
	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
予算額	2,960	2,940	2,916	3,060	2,784	2,850	2,610	
①決算額（27年度は見込み）	2,960	2,940	2,916	3,060	2,784	2,756	2,610	
②人件費等	896	994	409	962	832	296		
③減価償却費		726	467	484	338	325		
【事務分担量】（%）	25	25	15	15	10	10		
合計（①+②+③）	3,856	4,660	3,792	4,506	3,954	3,377	2,610	
特定財源								
国								
都								
その他								
一般財源	3,856	4,660	3,792	4,506	3,954	3,377	2,610	
実績の推移	事項名							
件数	653	682	652	705	658	611	522	
一件あたり平均額（単位：円）	4,532	4,311	4,473	4,340	4,231	4,494	5,000	

予算・決算の内訳								
平成25年度（決算）			平成26年度（決算）			平成27年度（予算）		
節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）
報償費	儀礼交際用経費	2,784	報償費	儀礼交際用経費	2,756	報償費	儀礼交際用経費	2,610

指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		24年度	25年度	26年度	27年度見込み	目標値(28年度)	
標	① 儀礼交際用経費表意件数	705	658	611	522	522	
	②						
	③						

問題点・課題 (指標分析)	荒川区の地域性を考慮し、各種団体との関係や連携の円滑化を図るために、引き続き制度を維持していくが、支出対象及び支出金額等について、適時適切な見直しを行っていく必要がある。
	他区の実況 (実施 15 区 未実施 7 区 不明 0 区)

問題点・課題の改善策			
	平成26年度に取り組む具体的な改善内容	平成26年度に実施した改善内容および評価	平成27年度以降に取り組む具体的な改善内容
①	請求書の厳格なチェックにより、適正な支出を行う。	請求書の厳格なチェックにより、適正な支出を行った。	引き続き、請求書の厳格なチェックにより、適正な支出を行っていく。
②			
③			

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
27年度	28年度	
継続	継続	引き続き適正に実施する。

況 (要旨) 議 会 質 問 状	
------------------------------------	--

# 事務事業分析シート（平成27年度）

No1

主要事業	事務事業コード	01-02-04	戦略プラン	○協働	○業務	○財務	○人事
事務事業名	区長交際費	部課名	総務企画部秘書課	課長名	秦野	担当者名	清水
							2005
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（27年度）	01-03-01	区長交際費					
事務事業の種類	○新規事業（○27年度 ○26年度）			○建設事業		○それ以外の継続事業	
開始年度	●昭和 ○平成	23年度	根拠	区長交際費の内訳及び支出基準			
終期設定	○有 ●無	年度	法令等				
実施基準	○法令基準内 ○都基準内 ●区独自基準		計画区分	○計画 ●非計画			
行政評価事業体系	分野	VII	計画推進のために				
	政策	14	積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進				
	施策	05	各種団体等との円滑な連携				
目的	交際費は、区長が行政執行上あるいは区を代表し、外部との交渉、交際をするために要する経費として支出する。						
対象者等	区関係団体及びその個人、区功労者表彰受賞者など区の発展に功労顕著であった方、区の事務事業執行上密接に関わる個人・団体、交流都市等						
内容	<p>&lt;交際費の内訳及び支出基準&gt;</p> <p>（1）交際費の内訳は、慶弔費、会費、お見舞いからなる。</p> <p>（2）交際費の支出基準は、社会通念上適正な範囲内で、かつ必要最低限の額とする。</p> <p>※平成16年12月支出分から（西川区長就任時から）、ホームページ上で公開をしている。</p> <p>&lt;主な支出&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区関係団体が主催する総会、新年会、懇親会の会費</li> <li>・区功労者表彰受賞者など区の発展に功労顕著であった方をはじめ区の事務事業執行上密接に関わるの方々に対しての慶弔費（祝金、生花料、香典）</li> <li>・区関係団体の役員及び区の事務事業執行上密接に関わる個人に対する病氣見舞等に係る経費</li> <li>・交流都市等で実施されるまつり等への祝金</li> </ul>						
経過	昭和23年度	交際費を計上					
	平成元年度	支払い方法の変更					
	平成14年度	情報公開基準を設定する （病氣見舞い等プライバシーに配慮が必要な場合は相手方の氏名等を非公開とするが、それ以外は原則として公開）					
	平成17年度	交際費支出基準についてホームページで公開（平成16年支出分から公開）					
	平成23年度	交際費予算額を変更（△421千円）					
	平成25年度	交際費予算額を変更（△180千円）					
必要性	区長が行政執行上あるいは区を代表し、外部との交渉、交際をするための経費として、必要である。						
実施方法	<p>（1直営）（直営の場合 ●常勤 ○非常勤 ○臨時職員）</p> <p>区長が職務執行上必要な場合に限り使用し、執行の範囲及び額については必要最小限度にとどめる。予算額についても他の団体の予算額等も参考とし、適正な額を計上する必要がある。</p>						

（単位：千円）

予算・決算額等の推移		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	予算額		3,951	3,951	3,530	3,530	3,350	3,350
①決算額（27年度は見込み）		2,421	2,677	2,502	2,862	2,517	2,465	3,350
②人件費等		407	436	423	413	499	464	
③減価償却費			145	156	161	203	195	
【事務分担量】（%）		5	5	5	5	6	6	
合計（①+②+③）		2,828	3,258	3,081	3,436	3,219	3,124	3,350
特定財源の推移	国							
	都							
	その他							
	一般財源		2,828	3,258	3,081	3,436	3,219	3,124
実績の推移	事項名	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	慶弔費	904	1167	1131	1358	1161	982	
	会費	1498	1490	1366	1494	1356	1478	
	お見舞い	20	20	5	10	0	5	

予算・決算の内訳								
平成25年度（決算）			平成26年度（決算）			平成27年度（予算）		
節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）
交際費	交際費	2,517	交際費		2,465	交際費		3,350

指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		24年度	25年度	26年度	27年度見込み	目標値(28年度)	
①							
②							
③							

（問題点・課題 指標分析）	
	（実施 22 区 未実施 0 区 不明 0 区）
他区の実 状況	

問題点・課題の改善策			
	平成26年度に取り組む 具体的な改善内容	平成26年度に実施した 改善内容および評価	平成27年度以降に取り組む 具体的な改善内容
①			
②			
③			

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
27年度	28年度	
継続	継続	区長が行政執行上、あるいは区を代表し、外部と交渉、交際をするために必要な経費であり、今後とも適正な執行に努める。

況議 （要 会 質 問 状）	H24・予特：交際費の支出方法について
-------------------------------	---------------------

# 事務事業分析シート（平成27年度）

No1

主要事業	事務事業コード	01-02-05	戦略プラン	○協働	○業務	○財務	○人事
事務事業名	副区長交際費	部課名	総務企画部秘書課	課長名	秦野	担当者名	清水
							2005
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（27年度）	01-03-02	副区長交際費					
事務事業の種類	○新規事業（○27年度 ○26年度）			○建設事業		○それ以外の継続事業	
開始年度	○昭和 ●平成	15年度	根拠				
終期設定	○有 ●無	年度	法令等				
実施基準	○法令基準内 ○都基準内 ●区独自基準		計画区分	○計画 ●非計画			
行政評価事業体系	分野	VII	計画推進のために				
	政策	14	積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進				
	施策	05	各種団体等との円滑な連携				
目的	交際費は、副区長が行政執行上、あるいは区長の補佐役として、外部と交渉するために要する経費として支出する。						
対象者等	区関係団体及びその個人、区功労者表彰受賞者など区の発展に功労顕著であった方、区の事務事業執行上密接に関わる個人・団体、交流都市等						
内容	<p>&lt;交際費の内訳及び支出基準&gt;</p> <p>（1）交際費の内訳は、慶弔費、会費、お見舞いからなる。                  （2）交際費の支出基準は、社会通念上適正な範囲内で、かつ必要最低限の額とする。</p> <p>&lt;主な支出&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区関係団体が主催する総会、新年会、懇親会の会費</li> <li>・区功労者表彰受賞者など区の発展に功労顕著であった方をはじめ区の事務事業執行上密接に関わる方々に対しての慶弔費（祝金、生花料、香典）</li> <li>・区関係団体の役員及び区の事務事業執行上密接に関わる個人に対する病氣見舞等に係る経費</li> </ul>						
経過	平成15年度 助役交際費を計上 平成19年度 副区長交際費へ名称変更、副区長2人体制となる 平成23年度 交際費予算額を変更（△50千円） 平成25年度 交際費予算額を変更（△50千円）						
必要性	副区長が行政執行上、あるいは区長の補佐役として、外部と交渉するための経費として必要である						
実施方法	（1直営）（直営の場合 ●常勤 ○非常勤 ○臨時職員） 副区長が職務執行上必要な場合に限り使用し、執行の範囲及び額については必要最小限度にとどめる。予算額についても他の団体の予算額等も参考とし、適正な額を計上する必要がある。						

（単位：千円）

予算・決算額等の推移	事項名	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
		予算額	1,000	1,000	950	950	900	900
①決算額（27年度は見込み）	714	692	750	736	668	684	900	
②人件費等	407	436	423	413	499	464		
③減価償却費		145	156	161	203	195		
【事務分担量】（%）	5	5	5	5	6	6		
合計（①+②+③）	1,121	1,273	1,329	1,310	1,370	1,343	900	
特定財源								
国								
都								
その他								
一般財源	1,121	1,273	1,329	1,310	1,370	1,343	900	
実績の推移	事項名	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	慶弔費	10	195	80	70	80	85	
	会費	674	497	670	666	558	599	
	お見舞い	30	0	0	0	30	0	

予算・決算の内訳								
平成25年度（決算）			平成26年度（決算）			平成27年度（予算）		
節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）
交際費	交際費	668	交際費		684	交際費		900

指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		24年度	25年度	26年度	27年度見込み	目標値(28年度)	
①							
②							
③							

（問題点・課題 指標分析）	
他区の実 状況	（実施 0 区 未実施 22 区 不明 0 区）

問題点・課題の改善策			
	平成26年度に取り組む 具体的な改善内容	平成26年度に実施した 改善内容および評価	平成27年度以降に取り組む 具体的な改善内容
①			
②			
③			

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
27年度	28年度	
継続	継続	行政執行上、あるいは区長を補佐し外部と交渉をするために必要な経費であり、今後とも適正な執行に努める。

況議 （要 旨） 問 状	
--------------------------	--



# 事務事業分析シート（平成27年度）

No1

主要事業	事務事業コード	12-01-02	戦略プラン	○協働	○業務	○財務	○人事
事務事業名	教育委員会交際費	部課名	教育委員会事務局教育総務課	課長名	丹	担当者名	境田 内線 3312
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（27年度）	01-02-02	交際費					
事務事業の種類	○新規事業（○27年度 ○26年度）		○建設事業		●それ以外の継続事業		
開始年度	●昭和 ○平成	27年度	根拠	教育委員会交際費支出基準			
終期設定	○有 ●無	年度	法令等				
実施基準	○法令基準内 □都基準内 ●区独自基準		計画区分	○計画		●非計画	
行政評価事業体系	分野	VII	計画推進のために				
	政策	14	積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進				
	施策	05	各種団体等との円滑な連携				
目的	教育委員会が教育行政の円滑な運営を行うため、区以外の者、団体と交渉するための経費						
対象者等	教育長、教育委員会として支出						
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内訳は下記のとおり</li> <li>①慶弔費（教育関係団体役員や教育行政に密接に関係する個人に対する叙勲・表彰祝い・香典等）</li> <li>②会費（教育関係団体が主催する総会、新年会、忘年会、懇親会等）</li> <li>③接待費（区内・区外からの教育委員会の接待に係る経費）</li> <li>④見舞（教育関係団体役員や教育行政に密接に関係する個人に対する病氣見舞い等の経費）</li> <li>・社会通念上、妥当と思われる範囲において支出する。</li> </ul>						
経過	平成11年4月15日 区長交際費の内訳及び支出基準制定（総務部総務課） 平成20年7月15日 教育委員会交際費支出基準制定						
必要性	教育行政の円滑な運営を行うため必要						
実施方法	( 1直営 ) ( 直営の場合 ●常勤 ○非常勤 ○臨時職員 )						

（単位：千円）

予算・決算額等の推移		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	予算額		634	634	603	573	573	556
①決算額（27年度は見込み）		496	397	461	475	527	385	556
②人件費等		814	872	847	826	832	773	
③減価償却費			291	311	323	338	325	
【事務分担量】（%）		10	10	10	10	10	10	
合計（①+②+③）		1,310	1,560	1,619	1,624	1,697	1,483	556
特定財源の推移	国							
	都							
その他								
一般財源		1,310	1,560	1,619	1,624	1,697	1,483	556
実績の推移	事項名	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	支出内訳(件数) 慶弔費	15	7	11	17	21	8	
	会費	67	61	61	56	55	52	
	接待費	0	0	0	0	0	0	
	見舞	0	0	0	0	2	1	

予算・決算の内訳								
平成25年度（決算）			平成26年度（決算）			平成27年度（予算）		
節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）
交際費	慶弔費・会費等	527	交際費	慶弔費・会費等	385	交際費	慶弔費・会費等	556

指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		24年度	25年度	26年度	27年度見込み	目標値(28年度)	
標	① 慶弔費(件)	6	6	6	6	6	
	② 会費(件)	60	50	50	50	50	
	③ 接待費ほか(件)	14	10	10	5	5	

問題点・課題 (指標分析)	
	他区の実況 (実施 22 区 未実施 0 区 不明 0 区)

問題点・課題の改善策			
	平成26年度に取り組む具体的な改善内容	平成26年度に実施した改善内容および評価	平成27年度以降に取り組む具体的な改善内容
①			
②			
③			

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
27年度	28年度	
継続	継続	教育委員会としての事務執行上必要な経費であり、今後とも適正な執行に努める。

議会 (要旨) 質問状	
-------------------	--